

2025年 第16週 4月14日～4月20日

西多摩保健所感染症週報

東京都西多摩保健所
Tel 0428-22-6141



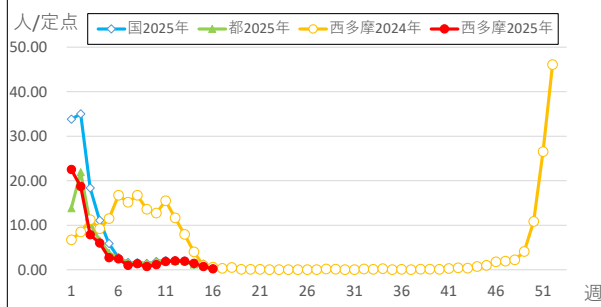
管内の発生動向及び定点把握対象疾患 () は内訳又は前週値

- 全数届出の疾患は、腸管出血性大腸菌感染症1件(20代1件)、急性脳炎1件(60代1件)の発生がありました。
- 定点報告は、咽頭結膜熱0.38(0.0)、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は1.63(0.63)、伝染性紅斑は1.63(1.25)で前週より増加しています。感染性胃腸炎は4.25(5.25)で前週より減少しています。

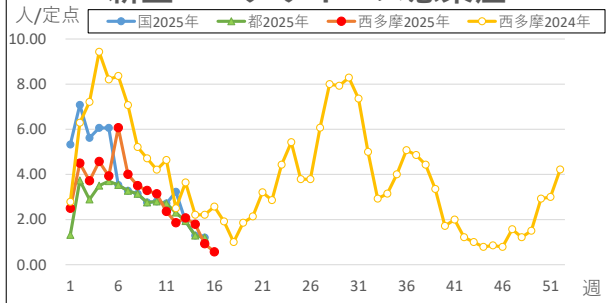
管内の感染症集団発生状況 () は内訳

- 報告はありませんでした。

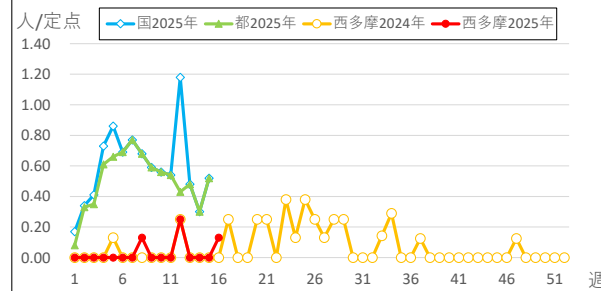
インフルエンザ



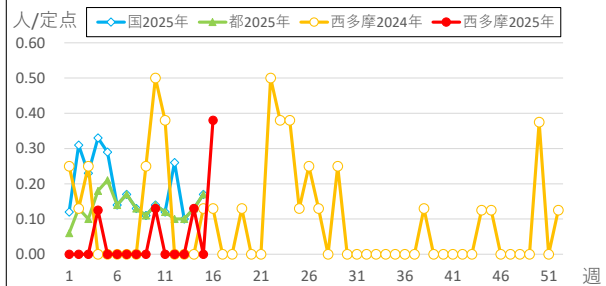
新型コロナウイルス感染症



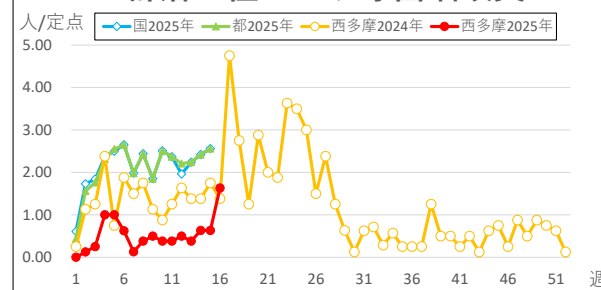
RSウイルス感染症



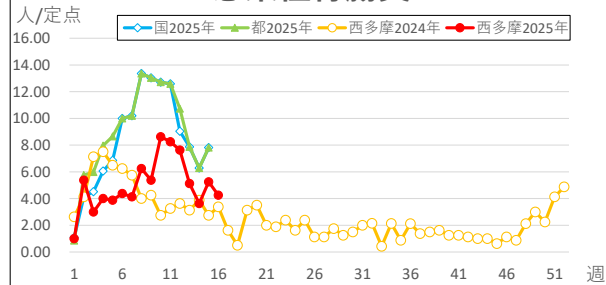
咽頭結膜熱



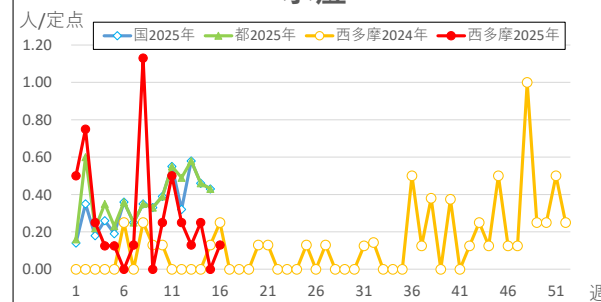
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染性胃腸炎

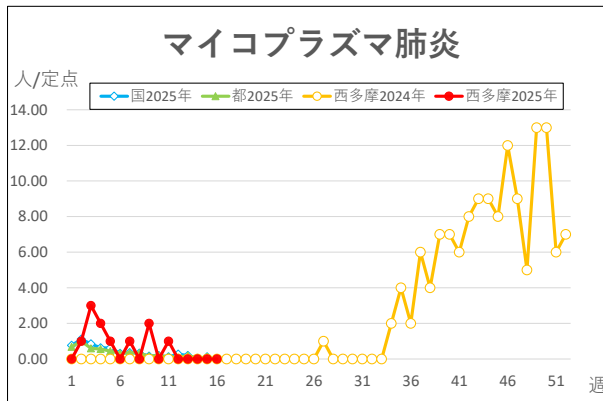
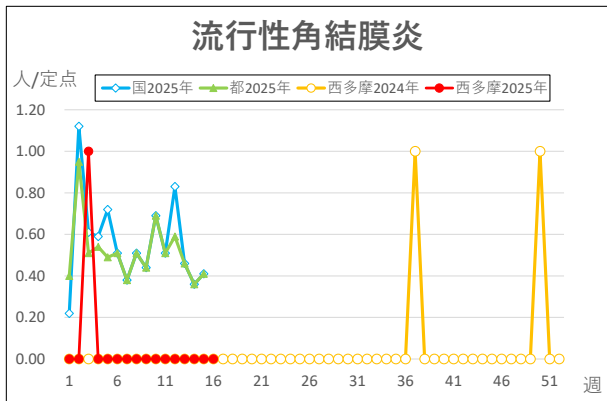
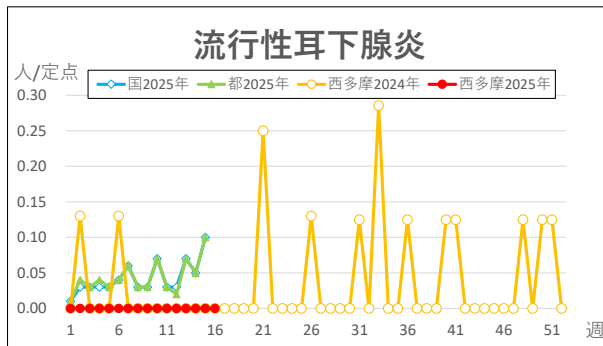
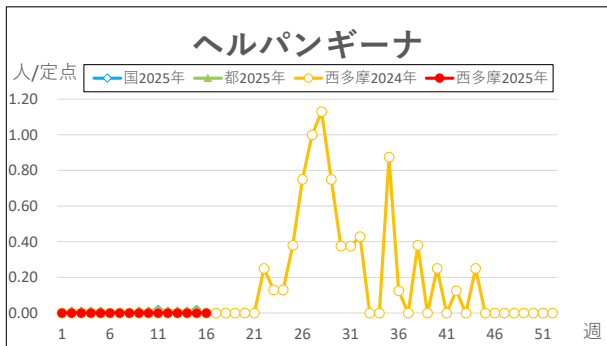
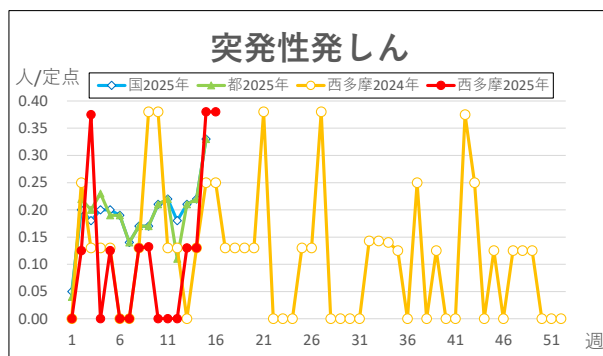
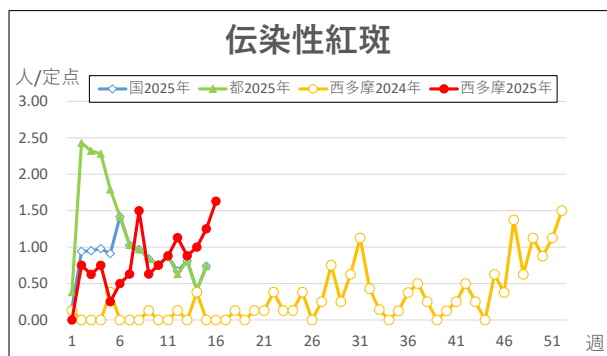


水痘



手足口病





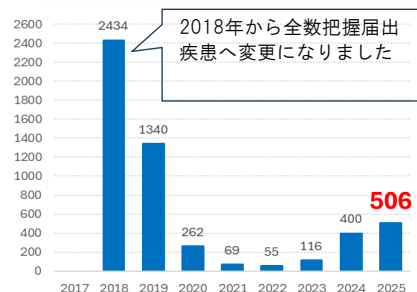
～ 百日咳 続いています！ ～

西多摩保健所管内でも報告が続いています。

〔百日咳とは？〕

- ・百日咳は、百日咳菌による感染症です。一年を通じて発生が見られますが、近年、乳幼児期の予防接種の効果が減弱した成人の発病が問題になっています。
- ・患者の咳やくしゃみなどのしぶきでの感染で感染力が強いです。
- ・7～10日間の潜伏期間を経て、風邪症状が見られます。この時期の排菌量が最も多です。その後、徐々に咳の回数が増え、咳の症状も激しくなります。
- ・予防接種前の0歳児や就学前の乳幼児は主に両親や同胞から感染しているため、**乳幼児がいる家庭や妊婦は感染防止対策と早期受診が重要**です。

東京都における百日咳の年別報告数推移



小児科学会 百日咳ワクチン接種推奨ポスター
https://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=310



感染防止のポイントは・・・

- ・有効な予防法は**予防接種**です！乳幼児は重症化しやすいため予防接種を受けましょう。
- ・**咳エチケット**！咳やくしゃみが続くときは**マスク**を装着しましょう
- ・**早期診断と治療**！症状が出始めて、7日以内に治療を開始すると症状が早く良くなります。咳が続く時は早めに受診しましょう。



※さらに詳しい情報は下記のサイトを御覧ください。

○東京都感染症情報センター <https://idsc.tniph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/pertussis/>

○厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkakukansenshou/whooping_cough/index.html

直近8週間の西多摩保健所管内定点医療機関報告数

	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	1週目からの累計
新型コロナウイルス感染症	46	44	30	26	29	25	13	8	660
インフルエンザ	10	16	26	28	27	20	10	3	836
RSウイルス感染症	0	0	0	2	0	0	0	1	4
咽頭結膜熱	0	1	0	0	0	1	0	3	6
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	3	2	4	3	5	5	13	67
感染性胃腸炎	43	69	63	61	41	29	42	34	634
水痘（みずぼうそう）	0	2	4	2	1	2	0	1	34
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	12
伝染性紅斑	5	6	3	9	7	8	10	13	101
突発性発疹	1	0	1	0	1	1	3	3	15
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	1
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1

○グラフは、5類定点把握対象疾患についての推移を表しています。グラフ縦軸の目盛は定点あたりの患者報告数です。

○管内定点医療機関数は、小児科定点8、内科定点6、眼科定点1、基幹定点1となっています。

○毎週の患者報告数は、管内の定点医療機関から毎週月曜日に報告を受け、週報として木曜日に発行いたします。

○データの出典元は、下記のとおりです、国及び都のデータは1週間遅れで掲載しております。

〈出典〉東京都、西多摩保健所のデータ：東京都感染症情報センター <https://idsc.tniph.metro.tokyo.lg.jp/>

国のデータ：国立感染症研究所 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>